

# 施工要領書

Ultrathin Natural Stone 「極薄天然石」

## 【作業手順】

※接着基材と極薄天然石の相性確認の為、事前に テスト接着を必ず行ってください。

- ① 仮置き (平らな部分へ置き製品のねじれ等を取る)冬場ホットガン利用
- ② 切断 (鋭利な部分はサンドペーパー等で小口処理)
- ③ 接着部分のほこり、油、等の汚れを完全に落とします。
- ④ 接着部分へのプライマー処理 (使用する接着剤メーカーが推奨するプライマー)
- ⑤ 必要に応じてトップコ(撥水処理)を行う。

※外部&湿気の多い部位の場合は必ず、接着面への水の浸入を防ぐため目地&コーキングが必要

- ⑥ 接着 (弾性接着剤、又は部位に応じた接着剤 使用)
- ⑦ 仕上げ (コーナー&目地等の部位をサンドペーパーやコーキング作業 )

## 確認事項&ポイント

### 【施工部位】

壁、天井、建具など (内・外部) 磨耗のしない様々な部位。

※床などの磨耗する部位には使用不可

### 【カラー&テクスチャー】

「極薄天然石」は1枚、1枚、唯一無二の商品となります。「色」、「テクスチャー」のばらつきは、自然の美しさの象徴です。これらの保証&交換は一切いたしかねます。

※仮置き後施工を行ってください。

### 【施工環境】

テスト接着実施日と、施工実施日の湿度、気温、風通しの違いを考慮してください。

### 【タイル張り仕上げ】

「極薄天然石」をカットしてタイル割りを行うことで、タイル模様の仕上げにすることができます。

## 【曲げ目安】

プラスチックシートと同様の柔軟性を持っています。 石材裏面の特殊ポリエステルは十分な強度と柔軟性を持っています。

L1200mm 以上の長さのシートは最小 R380mm の部位施工可能。

## 【対応下地】

石膏ボード、合板、MDF、HDF、コンクリート、モルタル、スタイロフォーム、メラミン、アクリル、プラスチックレンガ、建具等の様々なシーンでご利用できます。

## 【切断方法】

グラインダー(石材用刃)、テーブルソー(石材用刃)、万能はさみ、ジグソー(ダイヤモンド刃)

## 【光、熱(温度)、水の抵抗】

「極薄天然石」は紫外線や高温に強く外壁にも利用可能です。 ※寒冷地は撥水処理(石材保護塗料)が必要です。

外部・水廻りや湿気の多い場所へも、撥水処理(石材保護塗料)を行ってください。

## 【圧着】

下記の特性を理解し施工をお願いします。

- 天然石特有のヒビ割れ、欠け、厚さなどサイズのばらつきがございます。
- 商品背面は平になっておりません。(使用部位、接着剤によっては圧着前にパテ埋め処理が必要です。)

## 【推奨接着剤&パテ】

- 接着剤(木材用ポリウレタン系、エポキシ系) ※現場次第→ラテックス系、多目的建築用もOK
- 充填パテ(ポリエステル系)
- プライマー(シリコン系)

※ほとんどの場合、木材用ポリウレタン系接着剤ですが、外部・水廻りや湿気の多い場所はエポキシ系接着剤をお勧めいたします。

# Ultrathin stone

## 極薄天然石 製品データ

注文番号：	NTU-1	NTU-2	NTU-3	NTU-4	NTU-5
					
色：	ゴールドグリーン	シルバーブラック	ブロンズ	スカイグレー	ダークオリーブグリーン

テクニカルデータ	規格 CFR (米国連邦政府基準)	結果	
耐火試験	1500.44-16	0.004inch/second (0.101mm/秒)	
耐摩耗	IS1237	0.4mm	
鉛含有量(ppm)	AOAC16th.-973.32	基準値に適合(0.2 ppm 以下)	
カドミウム含有量(ppm)	AOAC16th.-973.32	無	

# ウルトラティンストーン (NTU) 施工方法

2100 x 900 または カットする場合でも同じ方法

## 下地

- ・石膏ボード (パテ不要)
- ・合板
- ・ボンドやテープが貼り付け出来る面

## 準備

- ・両面テープ (裏面 FRP 用)
- ・弾性系ボンド (FRP がくっつくボンド) (木工用ボンドよくありません)
- ・大き目の通常ハサミ、万能ハサミ、大き目の通常カッター
- ・目の細かいサンドペーパー またはアイロン
- ・端を隠す 見切りや縁 (小) (ペーパーやアイロンを行わない場合)

## 施工

### 1. 施工したい大きさにカット



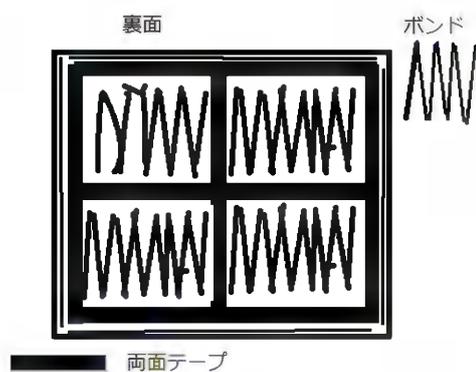
大き目のハサミで切れます

表面厚い部分 欠ける可能性がありますので ご注意ください

- 仕上げ状況により カット面を仕上げる（ペーパー やアイロン等）



- 裏面へ 両面テープを四方&十字に貼り付けする
- 裏面ボンドを併用し全体に ギザギザに塗布
- 四隅が浮いて来ない様、端にはしっかりボンドを入れる
- 貼りたい場所へ圧着する
- 動かなくなれば終了



- ペーパーやアイロンを実施しない場合 怪我防止の為にも見切り、縁を入れてカット面を隠してください

貼り方はキッチンパネルと同様にお願い致します